

令和5年度第2回

「市民後見人養成講座フォローアップ研修」を開催しました

令和6年1月9日（火）、水戸市福祉ボランティア会館にて、市民後見人養成講座修了生のスキルアップを目的とした「市民後見人養成講座フォローアップ研修」を開催し、平成30年度修了生と令和4年度修了生、連携市町村職員及び市町村社協職員合わせて38名の方が参加されました。講師に上田社会福祉士事務所 上田和寿氏をお招きし「意思決定支援」をテーマにご講演をいただきました。



講師からは、認知症や障害のある方を支える成年後見人や周囲の支援者において行われる「意思決定支援」の基本的考え方や姿勢、方法、配慮すべき事柄など、事例を踏まえてお話がありました。



研修後半では、グループに分かれて、支援の事例を基に演習を行いました。修了生と市町村関係職員が意見交換をしながら、本人の意思をどのように確認すればよいか、本人の暮らしの背景、また、本人に関与するメンバーがどのような役割を担うのかなどについて話し合いました。



受講生からは、「意思決定支援について理解が深まり改めて考えさせられる機会となった」「事例を通して意思決定支援の難しさや信頼関係の大切さなど丁寧に説明していただき大変勉強になった」「実際に後見人として活動している方の講演で内容が分かりやすく、今後の活動に役立つ研修だった」や「グループワークを通して関係者同士交流を深められて良かった」などの感想がありました。

今回の研修を通して、利用者自身がその人らしく暮らしていけるように、支援する側の意思決定支援の支援プロセスについて改めて考え学ぶ機会となりました。